



おおもりけんいち
大森研一 殿

■事績

映画監督・脚本家。伊予郡砥部町出身。松山工業高校～大阪芸術大学卒。

平成 22 年に監督、脚本を手掛け全国公開された自身初の商業用長編映画『ライトノベルの楽しい書き方』が、Yahoo 映画レビュー全国 1 位、ぴあ初日満足度ランキングで全国 6 位を記録するなどロングラン上映され、一躍脚光を浴びる。

翌 23 年の「瀬戸内国際こども映画祭 2011」では、執筆した『笛の伝言～瀬戸内海賊物語』がエンジェルロード脚本賞においてグランプリに輝く。

この脚本をもとにメガフォンをとり、3 年後の去年、瀬戸内海国立公園選定 80 周年記念作として映画化。現存する村上家末裔の屋敷を使用したり、因島の水軍レースや小早船などの瀬戸内の特色をロケに多く取り入れ、歴史と自然美あふれる愛媛の PR にも大きく貢献。平成 26 年 12 月にはアメリカ・ロサンゼルスで開催された「LA EigaFest 2013」にも招待作品として公開された。

今年秋には人気子役の本田望結主演の話題作「ポプラの秋」が公開されるほか、宇和島市を舞台にした最新作の準備も進めるなど、まさに今注目を集める若手映画監督。

CM映像制作や雑誌などでの小説連載の執筆をはじめ、大学院講師や砥部焼大使も務めるなど活動は多岐に渡る。日本映画監督協会会員。

■主な受賞歴

- ・瀬戸内国際こども映画祭 2011 エンジェルロード脚本賞／グランプリ受賞
- ・東京国際映画祭企画 東京ネットムービーフェスティバル／準グランプリ受賞
- ・水戸短篇映画祭／準グランプリ受賞
- ・小田原映画祭／最高金賞・審査員特別賞・スタッフ賞 受賞
- ・アスキーショートムービーフェスティバル／グランプリ受賞
- ・Corel Creative Design Competition／グランプリ受賞